



## 2022年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年7月26日

上場会社名 Genky DrugStores株式会社  
 コード番号 9267 URL <http://www.genkydrugstores.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤永 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務・IR部長 (氏名) 常見 武史

TEL 0776-67-5240

定時株主総会開催予定日 2022年9月9日 配当支払開始予定日

2022年9月12日

有価証券報告書提出予定日 2022年9月12日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年6月期の連結業績(2021年6月21日～2022年6月20日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年6月期	154,639		5,675		6,087		4,420	
2021年6月期	142,376	15.2	6,294	45.0	6,601	44.6	4,831	75.4

(注) 包括利益 2022年6月期 4,393百万円 ( %) 2021年6月期 4,848百万円 (76.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年6月期	291.23	290.88	12.9	6.5	3.7
2021年6月期	318.35	318.03	16.2	7.6	4.4

(参考) 持分法投資損益 2022年6月期 百万円 2021年6月期 百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を当連結会計年度の期首から適用しております。  
 このため、当該基準等適用前の実績値に対する増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年6月期	97,118	36,233	37.3	2,383.41
2021年6月期	90,795	32,166	35.4	2,117.96

(参考) 自己資本 2022年6月期 36,186百万円 2021年6月期 32,144百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年6月期	6,076	10,588	2,037	5,438
2021年6月期	12,075	8,829	1,953	7,913

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年6月期		12.50		12.50	25.00	379	7.9	1.3
2022年6月期		12.50		12.50	25.00	379	8.6	1.1
2023年6月期(予想)		12.50		12.50	25.00		9.7	

### 3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年6月21日～2023年6月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	83,000	8.9	2,900	0.7	3,075	1.6	1,748	18.0	115.13
通期	168,000	8.6	5,800	2.2	6,150	1.0	3,900	11.8	256.87

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年6月期	15,482,884 株	2021年6月期	15,477,484 株
期末自己株式数	2022年6月期	300,380 株	2021年6月期	300,324 株
期中平均株式数	2022年6月期	15,179,544 株	2021年6月期	15,177,219 株

(参考)個別業績の概要

2022年6月期の個別業績(2021年6月21日～2022年6月20日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年6月期	318	0.0	113	19.7	611	177.6	411	211.1
2021年6月期	318	18.1	141	153.1	220	193.1	132	331.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年6月期	27.09	27.06
2021年6月期	8.71	8.70

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年6月期	21,930	21,417	97.4	1,407.50
2021年6月期	23,260	21,343	91.7	1,404.84

(参考) 自己資本 2022年6月期 21,369百万円 2021年6月期 21,321百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2021年6月21日から2022年6月20日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、原材料コストやエネルギー価格の高騰により、景気の先行きは依然として不透明な状態で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは「近所で生活費が節約できるお店」をコンセプトに、地域シェアを高めるためドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、お客様の節約志向に応えるため青果や精肉などの生鮮食品の品揃えを強化するとともに、生活必需品のディスカウントに尽力いたしました。

当連結会計年度における新規出店につきましては、R店を愛知県に19店舗、滋賀県に8店舗、石川県に7店舗、福井県に5店舗、岐阜県に4店舗出店いたしました。また、大型店を21店舗、R店へ改装いたしました。これにより、当連結会計年度における店舗数は、R店319店舗、大型店67店舗の計386店舗となりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は1,546億39百万円(前連結会計年度は1,423億76百万円)となりました。利益に関しましては、経常利益は60億87百万円(前連結会計年度は66億1百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は44億20百万円(前連結会計年度は48億31百万円)となりました。

次に、当連結会計年度における業態別の売上高を見ますと、「R店」1,064億34百万円、「大型店」480億29百万円、「その他」1億76百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」1,025億45百万円、「雑貨」195億27百万円、「化粧品」160億59百万円、「医薬品」143億96百万円、「その他」21億10百万円となりました。

業態別売上状況は次のとおりであります。

区分	前連結会計年度		当連結会計年度	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
R店	86,398,271	60.7	106,434,368	68.8
大型店	55,871,218	39.2	48,029,036	31.1
その他	106,623	0.1	176,236	0.1
計	142,376,114	100.0	154,639,641	100.0

商品別売上状況は次のとおりであります。

区分	前連結会計年度		当連結会計年度	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
食品	93,098,464	65.4	102,545,729	66.3
雑貨	18,368,720	12.9	19,527,140	12.6
化粧品	15,248,323	10.7	16,059,807	10.4
医薬品	13,602,893	9.6	14,396,786	9.3
その他	2,057,713	1.4	2,110,176	1.4
計	142,376,114	100.0	154,639,641	100.0

なお、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しております。このため、当該基準等適用前の実績値に対する増減率は記載しておりません。

詳細は、「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照ください。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ63億22百万円増加し、971億18百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産が67億32百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ22億55百万円増加し、608億84百万円となりました。その主な要因は1年内返済予定の長期借入金が33億63百万円増加し、長期借入金が9億29百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ40億67百万円増加し、362億33百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ24億74百万円減少し、54億38百万円となりました。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の営業活動の結果得られた資金は、60億76百万円（前年同期は120億75百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益60億83百万円によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の投資活動の結果使用された資金は、105億88百万円（前年同期は88億29百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出104億63百万円によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の財務活動の結果得られた資金は、20億37百万円（前年同期は19億53百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入れによる収入99億16百万円と、長期借入金の返済による支出74億81百万円、配当金の支払3億79百万円によるものであります。

## （参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期
自己資本比率 (%)	39.7	37.3	33.3	35.4	37.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	111.6	58.2	62.6	63.7	50.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.5	5.0	4.1	2.4	5.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	132.8	85.5	108.8	179.6	81.1

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、リース債務を除く利子を支払っている負債を対象としております。

3. 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の状況や物価上昇などにより、先行き不透明な状況が継続すると考えられます。

ドラッグストア業界におきましては、出店の拡大に伴う競争の激化、業種や業態を超えた価格競争など厳しい経営環境が続くものと予想しております。

このような状況のもと、当社グループはお客様の節約志向に応えるべく、EDLP（エブリディロープライス）政策を推進いたします。これにより他のドラッグストアとの差別化を図り、集客力の向上及び一層の地域シェアの拡大を目指してまいります。

第6期（2023年6月期）は39店舗の新規出店を計画しており、既存店におきましてはスクラップ&ビルドの推進及び店舗改装を行い、活性化を図ってまいります。

以上により、通期連結業績見通しといたしましては、売上高1,680億円（前連結会計年度比8.6%増）、営業利益58億円（同2.2%増）、経常利益61億50百万円（同1.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては39億円（同11.8%減）を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年6月20日)	当連結会計年度 (2022年6月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,913,261	5,438,264
売掛金	2,601,282	2,799,727
商品	19,318,381	20,798,627
原材料及び貯蔵品	70,843	113,243
未収入金	1,816,311	2,014,299
その他	420,406	350,014
流動資産合計	32,140,487	31,514,177
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	44,251,993	48,736,323
機械装置及び運搬具（純額）	176,438	204,266
工具、器具及び備品（純額）	4,553,426	4,949,171
土地	2,836,336	2,994,326
リース資産（純額）	49,073	22,790
建設仮勘定	660,348	2,353,411
有形固定資産合計	52,527,616	59,260,289
無形固定資産	394,116	374,538
投資その他の資産		
投資有価証券	78,531	28,895
長期貸付金	586,285	591,737
繰延税金資産	1,578,565	1,698,564
差入保証金	3,169,063	3,397,479
その他	320,789	252,550
投資その他の資産合計	5,733,235	5,969,226
固定資産合計	58,654,968	65,604,053
資産合計	90,795,455	97,118,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年6月20日)	当連結会計年度 (2022年6月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	19,616,117	20,564,770
1年内返済予定の長期借入金	6,816,659	10,180,465
リース債務	30,023	17,116
未払金	5,084,094	4,629,281
未払法人税等	1,246,614	964,754
預り金	75,774	207,491
契約負債	—	479,394
賞与引当金	128,005	105,576
ポイント引当金	339,394	—
その他	1,305,084	498,883
流動負債合計	34,641,768	37,647,734
固定負債		
長期借入金	21,684,175	20,754,416
リース債務	25,931	8,814
資産除去債務	1,957,663	2,199,846
その他	319,417	273,457
固定負債合計	23,987,187	23,236,535
負債合計	58,628,956	60,884,269
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,008,181
資本剰余金	6,415,819	6,424,001
利益剰余金	25,479,345	29,531,987
自己株式	△789,484	△789,714
株主資本合計	32,105,680	36,174,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,885	11,742
その他の包括利益累計額合計	38,885	11,742
新株予約権	21,933	47,764
純資産合計	32,166,499	36,233,962
負債純資産合計	90,795,455	97,118,231

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年6月21日 至 2021年6月20日)	当連結会計年度 (自 2021年6月21日 至 2022年6月20日)
売上高	142,376,114	154,639,641
売上原価	112,086,653	123,685,308
売上総利益	30,289,461	30,954,332
販売費及び一般管理費	23,994,505	25,279,321
営業利益	6,294,955	5,675,011
営業外収益		
受取利息	9,922	9,012
受取賃貸料	278,893	302,050
受取手数料	271,680	292,276
固定資産受贈益	42,204	78,200
投資有価証券売却益	—	25,316
その他	43,184	83,057
営業外収益合計	645,885	789,913
営業外費用		
支払利息	55,517	59,090
賃貸費用	183,083	200,838
その他	100,563	117,927
営業外費用合計	339,163	377,856
経常利益	6,601,677	6,087,067
特別利益		
新株予約権戻入益	—	239
固定資産売却益	—	1,485
国庫補助金受贈益	117,488	5,153
特別利益合計	117,488	6,877
特別損失		
固定資産除却損	56,192	2,959
減損損失	—	7,215
特別損失合計	56,192	10,174
税金等調整前当期純利益	6,662,972	6,083,770
法人税、住民税及び事業税	1,843,815	1,776,210
法人税等調整額	△12,498	△113,107
法人税等合計	1,831,316	1,663,102
当期純利益	4,831,655	4,420,667
親会社株主に帰属する当期純利益	4,831,655	4,420,667

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年6月21日 至 2021年6月20日)	当連結会計年度 (自 2021年6月21日 至 2022年6月20日)
当期純利益	4,831,655	4,420,667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,968	△27,143
その他の包括利益合計	16,968	△27,143
包括利益	4,848,624	4,393,524
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,848,624	4,393,524
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年6月21日 至 2021年6月20日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	6,795,251	20,647,690	△788,813	27,654,128
当期変動額					
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△379,431			△379,431
親会社株主に帰属する当期純利益			4,831,655		4,831,655
自己株式の取得				△671	△671
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△379,431	4,831,655	△671	4,451,552
当期末残高	1,000,000	6,415,819	25,479,345	△789,484	32,105,680

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	21,916	21,916	9,511	27,685,556
当期変動額				
剰余金(その他資本剰余金)の配当				△379,431
親会社株主に帰属する当期純利益				4,831,655
自己株式の取得				△671
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	16,968	16,968	12,422	29,391
当期変動額合計	16,968	16,968	12,422	4,480,943
当期末残高	38,885	38,885	21,933	32,166,499

当連結会計年度(自 2021年6月21日 至 2022年6月20日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	6,415,819	25,479,345	△789,484	32,105,680
会計方針の変更による累積的影響額			11,441		11,441
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,000,000	6,415,819	25,490,787	△789,484	32,117,122
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	8,181	8,181			16,363
剰余金の配当			△379,467		△379,467
親会社株主に帰属する当期純利益			4,420,667		4,420,667
自己株式の取得				△230	△230
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	8,181	8,181	4,041,200	△230	4,057,333
当期末残高	1,008,181	6,424,001	29,531,987	△789,714	36,174,455

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	38,885	38,885	21,933	32,166,499
会計方針の変更による累積的影響額				11,441
会計方針の変更を反映した当期首残高	38,885	38,885	21,933	32,177,941
当期変動額				
新株の発行（新株予約権の行使）				16,363
剰余金の配当				△379,467
親会社株主に帰属する当期純利益				4,420,667
自己株式の取得				△230
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△27,143	△27,143	25,831	△1,312
当期変動額合計	△27,143	△27,143	25,831	4,056,021
当期末残高	11,742	11,742	47,764	36,233,962

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年6月21日 至 2021年6月20日)	当連結会計年度 (自 2021年6月21日 至 2022年6月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	6,662,972	6,083,770
減価償却費	4,058,681	4,592,078
固定資産除却損	56,192	2,959
減損損失	—	7,215
固定資産売却益	—	△1,485
国庫補助金受贈益	△117,488	△5,153
新株予約権戻入益	—	△239
賞与引当金の増減額 (△は減少)	21,424	△22,429
契約負債の増減額 (△は減少)	—	479,394
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	12,360	△339,394
独占禁止法関連損失引当金の増減額 (△は減少)	△143,309	—
受取利息及び受取配当金	△10,335	△9,287
支払利息	55,517	59,090
売上債権の増減額 (△は増加)	△308,647	△198,444
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,102,089	△1,522,646
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,353,347	948,653
未払金の増減額 (△は減少)	1,199,523	△1,077,197
その他	1,029,181	△867,583
小計	13,767,330	8,129,300
利息及び配当金の受取額	10,335	9,287
利息の支払額	△67,244	△74,934
法人税等の支払額	△1,635,139	△1,987,374
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,075,282	6,076,279
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△8,812,287	△10,463,782
有形固定資産の売却による収入	—	45,000
無形固定資産の取得による支出	△142,307	△43,902
投資有価証券の売却による収入	—	35,897
差入保証金の差入による支出	△265,661	△208,591
差入保証金の回収による収入	6,764	5,800
保険積立金の解約による収入	228,842	—
国庫補助金の受入による収入	105,539	5,153
その他	49,625	35,605
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,829,485	△10,588,818
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	8,500,000	9,916,000
長期借入金の返済による支出	△10,032,249	△7,481,952
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	13,132
自己株式の取得による支出	△671	△230
リース債務の返済による支出	△41,033	△30,023
配当金の支払額	△379,518	△379,418
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,953,473	2,037,507
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	35
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,292,341	△2,474,996
現金及び現金同等物の期首残高	6,620,920	7,913,261
現金及び現金同等物の期末残高	7,913,261	5,438,264

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、販売時にポイントを付与するサービスの提供について、従来は販売時に収益を認識するとともに、付与したポイントのうち将来使用されると見込まれる額をポイント引当金として計上し、ポイント引当金繰入額を販売費及び一般管理費として計上しておりましたが、付与したポイントを履行義務として識別し、収益の計上を繰り延べる方法に変更しております。また、販売委託契約に係る取引については、従来は顧客から受け取る対価の総額を収益として認識しておりましたが、顧客への財又はサービスの提供における役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当連結会計年度の売上高は2,374,932千円減少し、売上原価は163,951千円減少し、販売費及び一般管理費は2,162,786千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ48,194千円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高は11,441千円増加しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」に表示していた「ポイント引当金」及び「その他」の一部は、当連結会計年度より「契約負債」に含めて表示することとしております。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法による組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、当連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

**【関連情報】**

当連結会計年度（自 2021年6月21日 至 2022年6月20日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであり、当該事業の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%超であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

当社グループは医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年6月21日 至 2021年6月20日)	当連結会計年度 (自 2021年6月21日 至 2022年6月20日)
1株当たり純資産額	2,117円96銭	2,383円41銭
1株当たり当期純利益	318円35銭	291円23銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	318円03銭	290円88銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年6月21日 至 2021年6月20日)	当連結会計年度 (自 2021年6月21日 至 2022年6月20日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	4,831,655	4,420,667
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	4,831,655	4,420,667
普通株式の期中平均株式数(株)	15,177,219	15,179,544
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	15,180	18,237
(うち新株予約権(株))	(15,180)	(18,237)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要	—	第2回新株予約権 普通株式 50,000株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。